

(参考) その後の申請受付期間 (予定)

(ア) 令和4年7月～8月中旬

(イ) 令和4年10月～11月中旬

(ウ) 令和5年1月～2月中旬

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kokumotu/bichikumai.html>

○ 初！和食文化継承のための小学生向け教材“わたしたちと「和食」”が完成

農林水産省は、学校現場へのアプローチとして、文部科学省とユネスコスクール事務局である公益財団法人ユネスコ・アジア文化センターと連携し、初めて小学生を対象とした教材“わたしたちと「和食」”を制作し、その教材を用いたモデル授業をユネスコスクール加盟校で実施しました。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220314.html>

○ 和食×人材育成トークショー “UMAMI のある話” 3月14日から配信開始

農林水産省は、「和食」に魅せられ活動されている方にスポットライトを当て、なぜ「和食」に魅せられたのかを熱く語っていただき、「和食」に関心を持っている方だけでなく、「和食」への関心が低い方へも「和食」を身近に感じ興味を高めてもらうために、和食×人材育成トークショー “UMAMI のある話” を企画しました。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220314_12.html

○ 「みどりの食料システム戦略」を策定しました (再掲)

我が国の食料・農林水産業が、大規模自然災害、地球温暖化、新型コロナウイルス感染症を契機とした生産・消費の変化などの様々な政策課題に直面する中、将来にわたって食料の安定供給を図って行くために、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

また、(参考)「みどりの食料システム戦略について」説明資料(3月版)、「みどりの食料システム戦略の実現に向けた新たな政策の推進方向」がホームページで公開されました。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

みどりの食料システム戦略の実現に向け、現場への普及が期待される技術を取りまとめた「みどりの食料システム戦略」技術カタログを公開しました。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/catalog.html>

○ 新型コロナウイルス感染症対策情報について

新型コロナウイルス感染症に関する対策やお願いについて、農林水産省ホームページへまとめています。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

○ 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及啓発を行っています。4月は、以下のテーマの特別展示を行います。

【展示期間】

○4月4日～4月15日「お米・米粉の魅力」

米の消費拡大に向けて、お米と健康の関係性や米粉の優れた特性をパネルやパンフレット等で紹介します。

○4月18日～5月6日「農業遺産・かんがい施設遺産」～伝統的な農林水産業を営む地域や歴史的価値のあるかんがい施設を紹介します～

世界農業遺産・日本農業遺産、世界かんがい施設遺産の制度、国内の認定地域を紹介するパネルやパンフレットの展示をします。また、九州管内の農業遺産認定地域については、パネルやパンフレットに加え農業遺産に関連した商品を展示します。

【展示場所】

熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 消費者の部屋

フードパル熊本「熊本市食品交流会館」（熊本市北区貢町 581-2）

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページ「消費者の部屋」をご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syohisya/syohisya.html>

【2】食育イベントのご案内（4月以降の特徴的な取組から）

※新型コロナウイルスの影響で、中止または延期、施設休館などの場合がありますのでご注意ください。

◇福岡県久留米市で「体験農場」参加者募集（開講日 4 月 23 日）

◇佐賀県嬉野市で「うれしの茶の魅力発信」（常時）

◇長崎市で「～母の日企画～ 作ろう! お母さんと一緒にとろ～りオムライス《親子講座》《各親子で作る》」を開催（5 月 8 日）

◇熊本県宇城市で「食と農の体験塾」を開催（随時）

◇大分市で「3歳からできる! ドライカレー作り」を開催（毎月第三金曜日）

◇宮崎県都城市で「春の行楽弁当講座」を開催（4 月 16 日）

◇鹿児島市で「端午の節句～あくまき作り～」を開催（4 月 17 日）

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/island/event/event.html>

【3】食育一コマ

○ 日本食材の魅力を知る ～輸出の「いま」を知る～

日本が誇る、美味しくて、質の高い農林水産物や食品。その品質は、国内だけにとどまらず、海外でも高く評価されています。農林水産物・食品の海外への輸出額は近年着実に増加を続けており、2021 年の農林水産物・食品の輸出額は 1 兆 2,385 億円となり、政府がひとつの目標としてきた輸出額 1 兆円をはじめて突破しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響が続く状況下でも、小売店向けや EC 販売など、消費者のニーズの変化に応える新たな販路への輸出が好調だったほか、輸出拡大に向けて政府一丸となって行ってきたさ

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページ/「aff (あふ)2022 年 3 月号」をご覧ください。

○ 「九州の食育のひろば」に関する情報提供のお願い

※「九州の食育のひろば」に関する詳しい情報は、以下の URL から九州農政局のホームページをご覧ください。

新年度を迎え、「しまかせ」担当編集者は異動もなく令和 4 年度も引き続き担当させていただきますことになりました。

窓口・問合せ先：九州農政局消費・安全部消費生活課
住所：熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号（熊本地方合同庁舎 A 棟）
電話：096-300-6353 ファクス：096-211-9700

※情報の提供、配信先の変更・配信停止などは、次の E-mail アドレス宛お知らせください。
E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp